



# 新着図書案内 2月

New accessions to a library of February



## 『絶唱』

湊かなえ // 著 新潮社

「死」に打ちのめされ、自分を見失いかけていた。そんな彼女たちが秘密を抱えたまま辿りついた場所は、太平洋に浮かぶ島。そこで生まれたそれぞれの「希望」のかたちとは？ “喪失”から、物語は生まれる――。

## 『悲嘆の門』 (上・下)

宮部みゆき // 著 毎日新聞社

怖いよ。怪物がくる！

日本を縦断し死体を切り取る戦慄の殺人事件発生。

ミステリを超えファンタジーを超えた宮部みゆきの新世界開幕。



## 『サラバ』 (上・下)

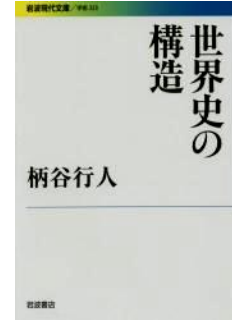
米澤穂信 // 著 新潮社

2014年 第152回 直木賞受賞！！

1977年5月、坏歩は、イランで生まれた。父の海外赴任先だ。チャーミングな母、変わり者の姉も一緒だった。イラン革命のあと、しばらく大阪に住んだ彼は小学生になり、今度はエジプトへ向かうが……。

## 『アオハライド』 (全5巻)

咲坂伊緒 // 原作 阿部暁子 // 著 集英社コバルト文庫  
熱く、青く送る、高校生活グラフィティ！ 女子にはぶられてしまい、孤独な中学時代を送った双葉。高1の今は、周りから浮かないよう自分を偽って過ごしている。そんなある日、初恋の人によく似た男子に出会い……



## 『世界史の構造』

柄谷行人 // 著 岩波現代文庫

世界史の全過程を交換様式の観点から根本的にとらえ直し、人類社会の秘められた次元を浮かび上がらせた本書は、私たちに未来への想像力と実践への信頼を回復させる。理念的であることがそのまま現実的である稀有の思索。

## 『子どもに貧困を押しつける国・日本』

山野良一 // 著 光文社新書

2014年7月、厚生労働省より発表された「子どもの貧困率」は16.3%。過去最悪の数字を更新した。世界のトレンドから離れ、日本の福祉は相変わらず低空飛行を続けている。そこには、日本特有の社会意識と、それを温存し利用しようとする政府の思惑が絡み合っていた。



## 『チーム医療とは何か』

細田満和子 // 著 日本看護協会出版会

名著『「チーム医療」の理念と現実』を改題、「看護の専門性」「在宅でのチーム医療」「患者・家族の位置づけ」等の論考を大幅加筆！“「チーム医療」が見える”一冊。

## ➤ その他、主な新着図書

タイトル	著者	出版情報
ビッグデータの罠	岡嶋裕史	新潮選書
反ナショナリズムの克服	八代尚宏	新潮選書
就活の社会史	難波功士	祥伝社新書
イスラム国 テロリストが国家をつくる時	ロレッタ・ナポリオーニ	文藝春秋社
日本の感性が世界を変える	鈴木孝夫	新潮選書
天災から日本史を読みなおす	磯田道史	中公新書
ぼくは明日、昨日の君とデートする	七月隆文	宝島社文庫
幕が上がる	平田オリザ	講談社文庫
葉桜の季節に君を想うということ	歌野晶午	文春文庫
スケッチ・ブック(上・下)	アーヴィング	岩波文庫
大いなる遺産 (上・下)	ディッケンズ	岩波文庫

